

南 3 階病棟 地域包括ケア病棟

師長 上原 直美

浅間総合病院では、平成 29 年 8 月 1 日に地域包括ケア病棟が開設されました。地域包括ケア病棟とは、急性期の治療が終了し、すぐにご自宅や施設に退院するのは不安のある患者様が、在宅復帰に向けて準備をするための病棟です。60 日以内という入院期間制限はありますが、心身が回復するよう医師・看護師・リハビリスタッフ・在宅支援復帰担当者などが治療・支援をさせていただきます。

多職種カンファレンス

毎週火曜日に医師・看護師・リハビリ、退院支援者・薬剤科・栄養科・医事政策課などがカンファレンスを行い、情報の共有・問題点の把握を行っています。



退院調整会議

退院に向け、本人・家族とともに地域のケアマネ、デイサービス、訪問看護などとサービスの調整を図ります。

患者様の作品
喜（ありがとう）



リハビリ

病棟専従の理学療法士が在籍しており、在宅復帰に向けリハビリを行っています。



写真掲載の了解は得ています



看護学生の実習の受け入れをしています。



レクリエーション

入院生活を少しでも楽しんで頂くため、病棟内でちぎり絵をして季節の飾りつけを楽しんだり、歌を歌ったり、レクリエーションを行っています。



退院調整の患者様以外に、白内障・下肢静脈瘤・鼠径ヘルニア・抜釘の手術目的の患者様の受け入れをしています。急性期治療の必要はないが入院加療を要する場合などにご相談させていただきます